

1	事業名	成田市方面への公共交通網整備促進事業		担当課	企画空港課	
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる			
		具体的な施策	(1) 町外への交通アクセスの充実			
		項目	① 成田方面への公共交通網の充実			
		掲載ページ	32 頁	重点への位置づけ	●	
3	事業概要	成田空港の更なる機能強化により、空港関連企業で働く就業者の増加が予想される中、横芝光町への定住促進を目的に、住民ニーズの高い公共交通を充実させる施策の一つとして、町と成田市方面を結ぶシャトルバス(横芝光号成田便)の全日運行を行い、通勤、通学またはレジャーなど、住民の利便性の向上に資する施策を推進する。				
4	事業年度	令和2年度～令和6年度				
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	地域公共交通計画策定に係る基礎調査による横芝光号成田便の利用実態及びニーズ等の現況把握を行い、利用促進策としては、スマートフォンのナビゲーションアプリである「NAVITIME」において、横芝光町へのルート検索をした際に、横芝光号成田便を移動手段の一つとして表示できるようナビタイムジャパン社と調整を行った。また、「成田空港温泉空の湯」など成田方面の各種乗車ポイントへ引き続きリーフレットを設置するなど利用促進を図った。 運行経費52,293,068円 - 運賃収入4,805,947円 = 町支出額47,487,121円 乗車人数 17,915人			
		R3年度実績	利便性向上のため、令和3年4月1日からバス内にFREE WiFiを完備した。前年度の基礎調査や利用実態等の結果を受け、町内公共交通全般を見直す地域公共交通計画を年度末に策定した。その中で、横芝光号成田便については、令和4年12月頃を目途に、成田市方面へのアクセス強化のため、1日20便から30便へ増便、また鉄道との乗り換えを考慮したダイヤ改正などを行うこととした。しかしながら、成田空港の稼働状況を鑑み、最終判断を行うこととしている。 運行経費54,358,387円 - 運賃収入5,467,071円 = 町支出額48,891,316円 乗車人数 20,407人			
		R4年度実績	昨年度末に策定した地域公共交通計画に基づき、成田空港の稼働状況を鑑みながら、公共交通会議で増便やダイヤ改正等の審議を図った結果、令和5年5月20日より30便までの暫定措置として、1日23便での運行を開始することとなった。それに伴い、新たなダイヤでのチラシの作成や既存利用者への案内など広く周知し、利用者増加や利便性の向上に努めた。 運行経費55,208,905円 - 運賃収入7,885,349円 = 町支出額47,323,556円 乗車人数 29,610人			
		R5年度計画	従来の利用促進策を継続しながら、新たに利用者を取り込むための施策の検討及び実施をし、利用者の増加や利便性向上に努める。 令和6年度より1日30便へ増便するため、成田国際空港の需要や社会情勢を鑑み、公共交通会議に図る。また、成田便を活用した他市町との広域連携を増便に併せ検討する。			
		R6年度計画	従来の利用促進策を継続しながら、新たに利用者を取り込むための施策の検討及び実施をし、利用者の増加や利便性向上に努める。			
6	事業費	計画(千円)		実績(千円)		
		年度	事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源
		2	48,701	48,701 空港	47,487	47,487 空港
		3	48,664	48,664 空港	48,891	48,891 空港
		4	56,996	56,996 空港	47,324	47,323 空港
		5	52,602	52,602 空港		
		6	70,688			
		計	277,651	206,963	143,702	143,701
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	1日あたりの往復便数【20便】	目標2	
			計画	実績	計画	実績
		2	20	20		
		3	20	20		
		4	30	20		
		5	30			
		6	30			
		計	130 便	60 便	0 人	0 人
			進捗率	46.15 %	進捗率	%
確認方法	補助金実績報告に基づく					

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・通学者と通勤者の人数調査が必要	・地域公共交通計画策定に係る基礎調査により実態把握を行った。利用目的の58%が買物で、通勤は7%、通学は0%であった。現行利用者の67%が10代であった。再編計画では通勤通学の利便性を高めるようにする。	
		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
		評価年月日	令和3年8月17日		
		今後の方針	事業内容の見直し(改善)	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)	
		今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無		
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	通勤・通学利用者の利便性向上については、令和5年5月20日から1日23便での運行開始に伴い、ダイヤの見直しを図ることとした。今後も運行ルート等の意見を踏まえながら、利便性の向上につなげるよう検討していく。
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・高齢者を意識し、例えば、人間ドック利用者向けとして国際医療福祉大学成田病院に行くルート設定などの検討 ・通勤、通学利用者の利便性向上につながる取組みの検討	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)	
		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
		評価年月日	令和4年8月17日		
		今後の方針	事業の継続	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)	
		今後の方針の理由	意見を踏まえ、持続可能な公共交通実現のために利便性向上を図りながら、今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無		
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・公共マップにバス停降車後の交通案内を加えることを検討 ・乗降数増加に向けた調査実施の検討 ・雇用主向け従業員のバス利用勧奨検討	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)	
		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
		評価年月日	令和5年8月17日		
今後の方針	事業の継続	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)			
今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める				
計画変更の必要性	無				
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
8	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
8	今後の方針		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	駅前情報交流館活用事業	担当課	産業課			
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる				
		具体的な施策	(2) 横芝駅周辺の環境向上				
		項目	① 横芝駅周辺の環境向上				
		掲載ページ	32 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	「第1期総合戦略」期間に設置された駅前情報交流館「ヨリドコロ」について、更なる機能充実や利用環境の向上を図り、利用者数の増加を目指す。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と連携し、駅前マルシェ8回、鉄道巡回展を開催し地域の魅力を発信した。 ・新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言や時短営業により閉館や開館時間の短縮を実施したが、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、ワークショップやポスター展示、飲食の提供、地域製品の販売等で来館を促し、駅前の活性化を図った。 ・ホームページ、Facebook、Instagramを活用し、観光情報や行政情報を発信した。 				
		R3年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくり協会や商工会と連携し、駅前マルシェ8回、オリンピック関連展示等を開催し地域の魅力を発信した。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大により大規模な集客イベント実施が困難であったが、感染対策を施したワークショップや展示、飲食の提供、地域製品の販売等で来館を促し、駅前の活性化を図った。 ・ホームページ、Facebook、Instagramを活用し、観光情報や行政情報を発信した。 				
		R4年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくり協会、商工会との連携により駅前マルシェ10回及び横芝駅125周年記念を実施した。 ・地域の魅力についてホームページやFacebook、Instagram等を活用し情報発信に務めた。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大により大規模な集客イベント実施が困難であったが、感染対策を施したワークショップや展示、飲食の提供、地域製品の販売等で来館を促し、駅前の活性化を図った。 ・R5年度から5年間の指定管理者を選定した。 				
		R5年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくり協会や商工会との連携により、地域の魅力についての情報発信力を高める。 ・待合時間におけるヨリドコロの活用による利用者数の増加やレンタルスペースの貸出促進及び各種イベント実施による駅前の活性化を図る。 ・ホームページやSNSを活用し、情報発信を強化する。 				
		R6年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくり協会や商工会との連携により、地域の魅力についての情報発信力を高める。 ・待合時間におけるヨリドコロの活用による利用者数の増加やレンタルスペースの貸出促進及び各種イベント実施による駅前の活性化を図る。 ・ホームページやSNSを活用し、情報発信を強化する。 				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	9,248	4,624 基金	9,247	4,450 基金	
		3	8,900	4,450 基金	8,898	4,449 基金	
		4	8,900	4,450 基金	9,064	4,532 基金	
		5	10,308	5,154 基金			
		6	10,308	5,154 基金			
計	47,664	23,832	27,209	13,431			
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	「ヨリドコロ」利用者数【50,000人/年】	目標2	行事の開催数【50回/年】	
			計画	実績	計画	実績	
		2	42,000	26,136	30	31	
		3	44,000	35,185	35	35	
		4	46,000	38,740	40	43	
		5	48,000		45		
		6	50,000		50		
		計	230,000 人	100,061 人	200 回	109 回	
進捗率	43.50 %		進捗率	54.50 %			
確認方法	入館カウンター、施設利用台帳		施設利用台帳				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)		
			評価年月日	令和3年6月24日			
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
		2	外部有識者からの意見	・ 宿泊組合ホームページとの連携 ・ 駐車場の検討 ・ 施設前の通りに面した広場の活用検討	広場にてイベント (チバザポークトレイン、タンザニア講習会)を実施した。		
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
			評価年月日	令和3年8月17日			
		3	今後の方針	事業内容の見直し(改善)			
			今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める			
			計画変更の必要性	無			
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議		評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)	
			評価年月日	令和4年7月22日			
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
		5	外部有識者からの意見	・ 観光大使もぐもぐピーナッツとの連携検討		観光大使もぐもぐピーナッツと連携しイベント(梅まつり、長ネギレシビコンテスト等)を実施した。	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
			評価年月日	令和4年8月17日			
		6	今後の方針	事業の継続			
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、官民連携を図りながら、今後も計画どおり進める			
			計画変更の必要性	無			
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日			
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
		8	外部有識者からの意見	・ 観光ガイドブックSUISUI活用検討 ・ 観光大使もぐもぐピーナッツを活用した事業の検討			/
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
			評価年月日	令和5年8月17日			
9	今後の方針	事業の継続					
	今後の方針の理由	意見を踏まえ、官民連携を図りながら、今後も計画どおり進める					
	計画変更の必要性	無					
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議					
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議					

1	事業名	未来を担う世代のための公共施設再編事業	担当課	財政課			
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4	安心して暮らせる魅力的なまちをつくる			
		具体的な施策	(3)	公共施設の活用			
		項目	①	公共施設機能の再編			
		掲載ページ	33 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	「第1期総合戦略」において公共施設総合管理計画を策定しており、「第2期総合戦略」においては同計画に基づき施設の更新・統廃合・除去等を計画的に進める。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	町公共施設等総合管理計画を具体的に実践するため、個々の公共施設について今後の整備方針を定めた町個別施設計画（令和元年度策定）に基づき、除却に伴う設計等を実施した。 ・旧横芝行政センター他解体工事設計業務委託（8,437千円） 令和2年3月をもって閉校となった旧南条小学校について、地域の活性化や町の発展につながる取り組みに活用するため、公募型プロポーザル方式により事業者の募集を行った。				
		R3年度実績	町個別施設計画に基づき、老朽化が著しく今後の利用見込みがない施設の除却を行った。 ・旧横芝行政センター他解体工事（207,874千円） （除却施設）旧横芝行政センター、旧横芝中央公民館ほか ・旧南条小学校の活用について、公募型プロポーザルを行い業者が決定した。（令和3年4月21日） 旧南条小学校賃貸借契約の締結 相手方：株式会社運動会屋 契約日：令和3年12月10日 賃貸借期間：令和4年1月1日～令和14年3月31日				
		R4年度実績	町個別施設計画に基づき、除却を行った旧横芝行政センターについて、今後の利活用に向け測量業務を実施し境界を確定させた。 また、4筆に分かれたものを1筆に合筆した。 ・旧横芝行政センター用地測量業務委託（2,915千円） ・旧横芝行政センター跡地登記業務委託（484千円）				
		R5年度計画	町個別施設計画に基づき、施設の更新等を行う。また、当計画の定期的な見直しを実施し、現状や将来の見通しに係る公共施設等の管理に関わる前提条件を整理し、現状と課題を最新に更新したうえで、必要に応じて各種事業計画の見直しを検討する。				
		R6年度計画	町個別施設計画に基づき、施設の更新等を行う。また、当計画の定期的な見直しを実施し、現状や将来の見通しに係る公共施設等の管理に関わる前提条件を整理し、現状と課題を最新に更新したうえで、必要に応じて各種事業計画の見直しを検討する。				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	9,713	0	8,437	0	
		3	252,225	0	207,874	207,874	基金
		4	11,787	0	11,618	5,809	基金
		5	1,119	461			基金
		6					
計	274,844	461	227,929	213,683			
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	施設の再利用、除却【2件】	目標2		
			計画	実績	計画	実績	
		2		0			
		3	2	2			
		4		0			
		5					
		6					
		計	2 件	2 件	0 人	0 人	
	進捗率	100.00 %	進捗率	#DIV/0! %			
	確認方法	契約の締結					

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・草刈りなど施設維持に係る地域との連携検討	旧南条小学校について、施設活用事業者が地元住民の採用をしている。また、当該小学校に通っていた小学生を対象に体育館にて卒業式を行った。	
		2	評価会議名称		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議
			評価年月日		令和3年8月17日
		今後の方針	事業内容の見直し(改善)		
		今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無		
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・跡地活用事業者との連携検討	旧南条小学校について、社会文化課の事業であるサバイバル体験教室で旧南条小学校を利用した。主に横芝敬愛高校の生徒らと災害を想定したワークショップや火起こしなどを実施した。(令和4年8月7日)	
		4	評価会議名称		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議
			評価年月日		令和4年8月17日
		今後の方針	事業の継続		
		今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無		
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・特になし	/	
		6	評価会議名称		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議
			評価年月日		令和5年8月17日
今後の方針	事業の継続				
今後の方針の理由	今後も計画どおり進める				
計画変更の必要性	無				
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
外部有識者からの意見		/			
8	評価会議名称				
	評価年月日				
今後の方針					
今後の方針の理由					
計画変更の必要性					
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	空き家関係条例等整備事業		担当課	都市建設課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる				
		具体的な施策	(4) 空き地・空き家対策				
		項目	① 空き地や空き家の把握と管理対策の強化				
		掲載ページ	33 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	今後の人口減少に伴い増えることが懸念される空き家への対応として、空き家対策基本計画に基づく条例の整備や、空き家の具体的な利活用に向け、全国版空家バンク等への登録を促進する。					
4	事業年度	令和4年度～令和5年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	空家条例の整備の必要性について協議した。				
		R3年度実績	空家条例の整備について、空家等対策協議会に諮るための方針を協議し、条例を整備するための情報収集として県主催の空家等対策検討部会に参加することを決定した。				
		R4年度実績	空家条例の整備に向け調査、研究を行った。また、県主催の空家等対策検討部会に参加し、他市町村による先進事例等の情報収集を行った。				
		R5年度計画	空家条例の整備に向け調査、研究を行う。また、県主催の空家等対策検討部会に参加し、他市町村による先進事例等の情報収集を行う。				
		R6年度計画					
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	0		0		
		3	0		0		
		4	0		0		
		5					
		6					
計	0		0				
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	空き家条例の整備【1件】	目標2		
			計画	実績	計画	実績	
		2		0			
		3		0			
		4		0			
		5	1				
		6					
		計	1 件	0 件	0 人	0 人	
	進捗率	0.00 %	進捗率	#DIV/0! %			
	確認方法	空き家条例の制定し、空家対策を促進する。					

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特定空き家を規定した場合は十分に周知すること	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	「空き家バンク」整備事業			担当課	都市建設課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる					
		具体的な施策	(4) 空き地・空き家対策					
		項目	① 空き地や空き家の把握と管理対策の強化					
		掲載ページ	33 頁	重点への位置づけ	—			
3	事業概要	今後の人口減少に伴い増えることが懸念される空き家への対応として、空き家対策基本計画に基づく条例の整備や、空き家の具体的な利活用に向け、全国版空家バンク等への登録を促進する。						
4	事業年度	令和2年度～令和6年度						
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	全国版空家バンク（LIFULL）へのユーザー登録を行い、昨年度行った登録希望調査に基づき登録を行った。空家バンクへの掲載にあたっては、仮登録状態の掲載画面を登録希望者にDMで確認したうえで空家バンクへの掲載を行った。					
		R3年度実績	住宅地図作製業者より空家候補地情報を購入し、令和5年度実施予定の空家等実態調査の根拠資料を作成した。					
		R4年度実績	空家バンクの新規掲載件数を増加させるため、空家所有者に送付する令和5年度固定資産税納税通知に空家バンクの勧奨案内を同封するための準備をした。また、他市町村の先進事例等について調査、研究を行った。					
		R5年度計画	空家バンクの新規掲載件数を増加させるため、空家所有者に送付する令和5年度固定資産税納税通知に空家バンクの勧奨案内を同封する。また、空家等対策計画更新を目的とし、空家等実態・意向調査を業務委託により実施、横芝光町全域の空家の状況の把握に努める。この際、空家の現況についてアンケート方式で調査を行い、空家バンクへの登録希望についても意向を確認する。					
		R6年度計画	空家等実態・意向調査の結果についての空家データベース登録及び除却や別用途への利活用状況についてのデータ更新業務を委託により行う。 令和5年度に行った空家等実態・意向調査の結果を基に、空家等対策協議会に諮り空家等対策計画の更新を行い、空き家対策の方針を検討する。					
6	事業費	年度	計画(千円)			実績(千円)		
			事業費	うち特定財源		事業費	うち特定財源	
		2	154	77	基金	58	29	基金
		3	929	464	基金	696	348	基金
		4	63	31	基金	18	9	基金
		5	7,712	3,856	基金			
		6	154	77	基金			
計	9,012	4,505		772	386			
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	空家バンク登録件数【10件】		目標2	空き家の把握【481件/累計】	
			計画	実績		計画	実績	
		2	2	8		461	456	
		3	2	0		5	0	
		4	2	1		5	0	
		5	2			5		
		6	2			5		
		計	10 件	9 件		481 件	456 件	
確認方法	空家バンクへの情報提供・登録件数			R3：空家候補調査購入件数				
	進捗率	90.00 %		進捗率	94.80 %			

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・空き家情報の提供など、移住相談員との連携検討 ・今後取り込もうとしている人口に対応する空き家活用方法 ・空港機能強化を踏まえた利活用啓発	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	検討した内容を踏まえ、現段階では所有者への事業の周知が有効と判断し、空家所有者宛の固定資産税納税通知に空家バンクの勧奨案内を同封することとした。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業内容の見直し(改善)	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、取組方法を再検討した上で、積極的な取組を検討する	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・空家バンク掲載に対する理解を得やすい環境整備の検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	広域連携創生事業		担当課	企画空港課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる				
		具体的な施策	(5) 自治体連携による総合戦略の推進				
		項目	① 山武郡市広域圏の連携				
		掲載ページ	34 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	<p>山武市、多古町、芝山町、横芝光町の4市町は、成田空港の近傍に位置するものの、4万人の雇用を持つ成田空港への就業率は低い状態である。</p> <p>成田空港の更なる機能強化に伴うメリットを最大限活用するため、国や千葉県との地域連携施策を活用しつつ、近隣自治体間の連携、空港との連携を深め、広域的な課題の解決や戦略的相互関係の構築に努める。</p>					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	<p>成田空港南側圏グローバル人材育成事業による広域連携事業として教育補助事業を実施した。また、地域における課題解決を促進させるために、広域連携で取り組むことが効果的な事業を検討した。</p> <p>また、成田空港への就業促進のため、町内小学6年生を対象に周遊フライト事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港南側圏担当者会議 3回 周遊フライト事業 1回（町内小学校6年生対象）※山武市、多古町実施。 <p>参考：地方創生推進交付金（先駆型／補助率1/2／広域）採択実績あり。</p> <p>事業名：成田空港南側圏グローバル人材育成事業 事業主体：山武市、芝山町、横芝光町、多古町 事業期間：平成28年度～令和2年度</p>				
		R3年度実績	<p>地域における課題解決を促進させるために、広域連携で取り組むことが効果的な事業を検討した。</p> <p>また、令和2年度で地方創生推進交付金対象事業は終了したが、引き続き、空港南側圏4市町（山武市、芝山町、横芝光町、多古町）で連携し、成田空港への就業促進のため、空港関連産業に従事する関係者の講話授業を、小中学生向けに実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港南側圏担当者会議 3回 航空講話事業 中学校1校 小学校5校 <p>※航空講話事業は新型コロナウイルスの影響により、各学校タブレットを活用したオンラインによる講話授業を実施した。</p> <p>※周遊フライト事業は、町内6年生を対象に町単独で計画したが新型コロナウイルスの感染状況等により未実施となった。</p>				
		R4年度実績	<p>地域における課題解決を促進させるために、広域連携で取り組むことが効果的な事業を検討した。</p> <p>また、成田空港への就業促進のため、山武市・芝山町・多古町・横芝光町が共同して空港関連産業に従事する関係者の講話授業を、小中学生向けに実施した。</p> <p>また、町内小学6年生を対象に周遊フライト事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港南側圏担当者会議 2回 航空講話事業 中学校2校 小学校 5校 周遊フライト事業 1回（町内小学校6年生対象） 				
		R5年度計画	<p>地域における課題解決を促進させるために、広域連携で取り組むことが効果的な事業を検討する。</p> <p>また、成田空港への就業促進のため、山武市・芝山町・多古町・横芝光町が共同して空港関連産業に従事する関係者の講話や職場見学を、小中学生向けに実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港南側圏担当者会議の開催 空港見学・航空講話事業 				
		R6年度計画	<p>地域における課題解決を促進させるために、広域連携で取り組むことが効果的な事業を検討する。</p> <p>また、成田空港への就業促進のため、山武市・芝山町・多古町・横芝光町が共同して空港関連産業に従事する関係者の講話や職場見学を、小中学生向けに実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港南側圏担当者会議の開催 空港見学・航空講話事業 				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	3,364	3,027 空港	3,362	3,025 空港	
		3	300	150 基金	0	0	
		4	300	150 基金	4,518	4,055 空港	
		5	300	150 基金			
		6	300	150 基金			
		計	4,564	3,627	7,880	7,080	
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標 1	山武郡市広域圏の連携事業の維持【1】	目標 2		
			計画	実績	計画	実績	
		2	1	1			
		3	1	1			
		4	1	1			
		5	1				
		6	1				
		計	5	3	0 人	0 人	
			進捗率	60.00 %	進捗率	#DIV/0! %	
			確認方法				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)	
			評価年月日	令和3年6月24日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		2	外部有識者からの意見	・周遊フライト事業の継続検討	令和4年1月27日実施で関係機関と調整を図っていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑み延期とし、再度小学校の日程調整を行った結果、学校行事等により日程が確保できず未実施となった。	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和3年8月17日		
		今後の方針	事業の継続			
		今後の方針の理由	今後も計画どおり進める			
		計画変更の必要性	無			
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)	
			評価年月日	令和4年7月22日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		4	外部有識者からの意見	・コロナ収束後は空港を訪れてのリアルイベント実施 ・オンラインとオフラインのハイブリット型イベント検討		新型コロナウイルスの影響により空港見学は実施不可となり、対面形式による航空講和を実施した。
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和4年8月17日		
		今後の方針	事業の継続			
		今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
		計画変更の必要性	無			
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)	
			評価年月日	令和5年7月7日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		6	外部有識者からの意見	・周遊フライト実施の検討 ・成田空港に向いての事業実施を検討		/
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和5年8月17日		
今後の方針	事業の継続					
今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める					
計画変更の必要性	無					
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)			
	評価年月日					
	事業の評価					
8	外部有識者からの意見			/		
	評価会議名称					
	評価年月日					
今後の方針						
今後の方針の理由						
計画変更の必要性						
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議				
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				

1	事業名	千葉大学包括連携事業		担当課	企画空港課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	4 安心して暮らせる魅力的なまちをつくる				
		具体的な施策	(6) 多様な連携の強化				
		項目	① 大学との連携				
		掲載ページ	34 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	千葉大学と包括連携協定を結び、地域の課題解決に向けた施策を、官学連携の基に推進する。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	JR横芝駅前、町においてロータリー整備やヨリドコロ開設を行い整備を進めているが、通勤利用者や来訪者等の駅利用者にとって、町の玄関口としてより利用しやすく親しみやすい駅となるよう、更なる駅周辺の景観整備を行っていくことを視野に千葉大学との調査研究を行った。 また、町職員の資質向上を目的として、シティマネージャーによるRESAS講座を実施した。 ・調査研究業務委託料 880,000円（一式） ・シティマネージャー報酬 270,000円（9回）				
		R3年度実績	町が面する海は、海水浴客やサーファーなど呼び込む自然資源である。この沿岸部に位置するこどもの国跡地周辺には、マリニピア公園、蓮沼ウォーターガーデン、蓮沼海浜公園など集客性の高い施設があり、観光振興を進める上で高いポテンシャルを有しているとして、町土地利用ビジョンにおいて、こどもの国跡地の有効活用を重点戦略として掲げている。このため、こどもの国跡地の有効活用について、千葉大学が有する知見、技術、情報、資源等を活用しながら、地域における雇用創出及び若者定着に結びつけるための方策を検討調査した。 また、町職員を対象に、シティマネージャーによるSDGs勉強会を開催し、行政課題の解決にあたっては、多様なステークホルダーの連携強化が必要であることを再認識する機会を設けた。 ・調査研究業務委託料 880,000円（一式） ・シティマネージャー報酬 330,000円（11回）				
		R4年度実績	定住人口獲得につなげる第一歩として、若い世代の方に当町を知ってもらい、興味や関心を持って訪れたいと望んでもらえるよう、Youtube横芝光町公式チャンネルで配信するためのタウンプロモーション動画の企画制作を千葉大学生に依頼し、同世代に向けた12本の動画とこれに係る周知用のリーフレットを作成した。 また、動画制作に当たっては、多様な主体の連携による事業推進を目的に、シティマネージャーを中心としたプラットフォームを組織した。 ・調査研究業務委託料 880,000円（一式） ・シティマネージャー報酬 420,000円（14回）				
		R5年度計画	国のデジタル田園都市国家構想を受け、横芝光町におけるDXを活用した生活の質の向上及び持続可能な町づくりの可能性や課題について調査検討を行うことを目的に、横芝光町の現在のDX活用状況や課題の把握、他のDX活用参考事例の整理及び横芝光町へ横芝光町におけるこれからのDXまちづくりメニュー整理とプロジェクト提案等に関し、調査、研究を行う ・調査研究業務委託料 880,000円（一式） ・シティマネージャー報酬 480,000円（16回）				
		R6年度計画	地方創生のために、千葉大学及び町のそれぞれが有する知見、技術、情報、資源等を活用しながら、地域における雇用創出及び若者定着に結びつけるために、必要な取り組みを検討調査する。				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	880	440 基金	1,150	575 基金	
		3	1,330	665 基金	1,210	605 基金	
		4	1,330	665 基金	1,300	650 基金	
		5	1,360	680 基金			
		6	1,330	665 基金			
		計	6,230	3,115	3,660	1,830	
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	包括連携事業による研究数【1件/年】	目標2		
			計画	実績	計画	実績	
		2	1	1			
		3	1	1			
		4	1	1			
		5	1				
		6	1				
		計	5 件	3 件	0 人	0 人	
			進捗率	60.00 %	進捗率	#DIV/0! %	
			確認方法				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		外部有識者からの意見	・シティマネージャーの多様な連携強化への参画	・多様な連携強化に資するよう、勉強会を通して、庁内におけるシティマネージャーと職員との関係構築を図った。	
		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
		評価年月日	令和3年8月17日		
		2	今後の方針	事業の継続	・シティマネージャーを中心 に総務課、産業課、企画空港課と町民及び町内事業者から構成するプラットフォームにおいて、魅力発信事業を実施した。
		今後の方針の理由	今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無		
		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議		
		3	評価年月日	令和4年7月22日	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・各職員が自分事として地方創生を捉えられるよう継続した勉強会等の実施	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	・シティマネージャーによるものではないが、千葉県が自治体職員向けに配信したSDGsオンラインセミナーについて周知し、職員の地方創生に関する学習機会を提供した。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		6	外部有識者からの意見	・町内事業者からなるプラットフォームの活用 ・研究テーマに合わせ複数年とすることを検討	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
7	今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
	計画変更の必要性	無			
	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
9	備考	7	評価年月日		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			事業の評価		
			外部有識者からの意見		
		8	評価会議名称		
			評価年月日		
			今後の方針		
			今後の方針の理由		
			計画変更の必要性		
横芝光町まち・ひと・しごと創生会議					
横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議					